豊中市キャラバン・メイト連絡会

メイト通信

=第6号=

(発行)

豊中市 福祉部 長寿安心課 地域支援係

住所:豊中市 中桜塚3-1-1

(: 06-6858-2866 FAX : 06-6858-3611

:choujuanshin@city.toyonaka.osaka.jp

本文に①氏名

を記入してください

【豊中市での認知症サポーター養成状況】

件名にキャラバン・メイトフォローアップ研修、

②勤務先(事業所名等)

④講師に聞きたいこと(任意)

③メイト向けフォローアップ研修参加回数

サポーター数:19,827人 メイト数:460人

キャラバン・メイト向けオンライン研修を開催します♪

豊中市キャラバン・メイトフォローアップ研修 ~地域で仲間と一緒に支えあうために~

日時:令和3年2月24日(水)14:00~15:15

講師:村上 宏三 氏(認知症介護指導者)

東和会グループみやの楽々園介護付き有料老人ホーム

大阪府認知症キャラバン・メイト連絡会副会長

参加方法: ZOOM ミーティング

対象: キャラバン・メイトの資格を持っている人

申込み:令和3年2月17日(水)までに中央地域包括支援センターへメールにて申込み

(メール: tyuouhoukatu@toyonaka-shayo.or.jp)
※ 〆切後、2/19 までに視聴 URL、ID、パスワード、資料を送信します

今年度もサポーター養成講座開催しています

今年活動をされたメイトさんの感想を紹介します 井手ノ上 聡 さん(原田介護予防センター)

今回、キャラバン・メイトの研修後、初めて認知症サポーター養成講座の講師をさせていただきました。不 安はありましたが、皆さんに支えられながら実施することができました。

さて、高川図書館でさせて頂いた認知症サポーター養成講座の感想として、参加してくださった方々がとても熱心に聴いてくださり、話をしやすかったです。『認知症の理解』についての話は特養やデイサービスでの経験を踏まえて「あれも知ってもらいたい」「これも知ってもらいたい」多くの情報をできるだけわかり易くなるように、できるだけ共感が得られるように考え資料を作成しましたので、聴かれている方々の頷きや反応がとても励みになりました。

今後、講座を受けられる方にとってよりわかり易く、認知症サポーターとして活動するきっかけとなるように、 今回の経験から得られた課題を今後に活かしていきたいと思います。

※感想の全文より一部を抜粋として掲載しています。

* 7 *

新しい生活様式と認知症サポーター養成講座

オンラインで講座を開催できる方法があります



「豊中市キャラバン・メイト連絡会」に入会しませんか?

~希望者は、**長寿安心課 地域支援係(【:06-6858-2866)**までご連絡ください~ この「メイト通信」は、認知症サポーター養成講座の講師役である「認知症キャラバン・メイト」が認知症サポーターの輪を豊中市内に拡げようと「豊中市キャラバン・メイト連絡会」を立ち上げたことを契機に「キャラバン・メイトの情報共有」と「市民の皆さま方への広報」を目的に不定期に発行いたします。どうぞ、お手にとってご覧のうえ、ご意見・ご感想をお寄せください。

チームオレンジへ参加しませんか?



認知症サポーターの活動の場を一緒に作りませんか?

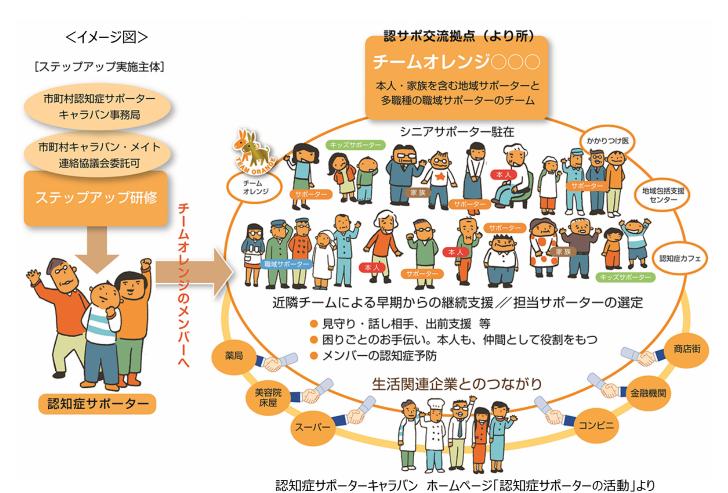
「認知症サポーターになったけれども、何ができるのだろう?」「認知症サポーターとして、何か活動がしたい」という思いを持つ方もいるかと思います。

2019 年より、地域で暮らす認知症の人や家族の困りごとと、認知症サポーターを結びつける「チームオレンジ」の取組みが全国ではじまりました。豊中市でも、チームオレンジの一員となる認知症サポーターを今後募集していきます。認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの為に、みなさんのご協力が必要です。

<チームオレンジって何?>

認知症の本人、家族、キャラバン・メイト、認知症サポーターがひとつのチームとなり、困りごとに応じた支援を行います。認知症サポーターがチームオレンジの一員となるためには、養成講座修了後、ステップアップ研修を受けることが必要です。

ステップアップ研修については、決まり次第みなさまにご案内をさせていただきます。是非ご参加ください。



http://www.caravanmate.com/activities/